

## 第1回宇都宮駅東口複合アリーナ推進委員会議事録

1　日時： 平成23年1月8日（土）15:00-17:00

場所： 宇都宮市中央生涯学習センター402号室

参加者数 合計32名

### 2 内容

①Jリーグ百年旅行 「Jリーグスタジアムプロジェクト欧洲視察」  
(2011.1.1BS日テレ放送分)DVD録画の視聴 <約25分>

②宇都宮駅東口の複合アリーナの説明(発表：草案者)

◎宇都宮駅東口地区敷地内に、  
イングランドのリヴァプールのアンフィールド(4万人収容)が入る。

◎米国テキサス州ダラスのAAC(アメリカンエアラインズセンター)  
カナダのトロントのACC(エアーカナダセンター)のアリーナ  
(どちらも約19,000人収容)の動画紹介：  
アイスホッケーリンクとバスケットコート、  
コンサートなどの会場設置・撤去模様等

◎宇都宮駅東口地区敷地に対し、霧降アリーナ(2,000人収容)・  
ブレックスアリーナ宇都宮(3,000人収容)の建物の広さ比較など

### ③今後の活動方針

- ◎委員長/副委員長が任命され、承認された。
- ◎1~2ヶ月毎に1度程度、委員会を開催することが、承認された。

### ④意見交換

- ◎委員会は、政党や政治家個人を支持するのではなく、政策の支持をする。
- 栃木県民・宇都宮市民のために、この政策に賛同していただける方全員に、働きかけを行う。

- ◎提言書については、A4程度に要約する。

その提言書には、専門のシンクタンクに本件についての調査依頼する項目を設ける。

- ◎委員長、副委員長、役員等で宇都宮市長に提言書を手渡しする。

- ◎この提言書の添付書類として、平面図、パース等を準備し、建築コストについても提示する。

- ◎本委員会の活動については、宇都宮駅東口地区整備推進懇談会、まちづくり、市街地総合再生計画策定懇談会等の宇都宮市等の各種委員会に積極的に参加して、その周知を図る。

- ◎宇都宮市、栃木県ともに財政的には潤沢ではない状況であるので、民間のスポンサーが必要ではないか。

◎栃木リンクブレックス、日光アイスバックス、宇都宮ブリッツェンとの連携を蜜に図る必要がある。

◎西川田総合スポーツゾーン構想については、PFI 等の民間活力を利用する方法が検討されているが、まだ、リサーチの段階である。20年先の国体開催を念頭に進められているのが現状である。

以上